

第31回ジャパンカップビーチボール選手権

あいち大会 細部要項

1 受付

- ① 3月22日(土) 午前7時30分～7時50分
- ② 3月23日(日) 午前8時00分～8時20分

- ・入口エントランスの所定の場所にて受付を行います。
- ・混雑を避けるため、必ず代表者のみで受付を行って下さい。

※受付を済ませていないチームは棄権とみなします。必ず両日とも時間内に受付を行ってください。

2 監督会議

- ・3月22日(土) 午前8時00分よりアリーナAにて行います。
(各チームより、必ず1名出席してください。細部要綱の変更点等の確認をいたします)

※細部要項の記載どおりに進めますので、各チーム全メンバー熟読して頂き、ご理解お願い致します。
ご不明な所がありましたら、2月28日(金)迄に、予めMail等でご確認お願いします。
また、時短の協力をお願いします。

※問い合わせは、必ず各都県協会の事務局を經由して、

日本ビーチボール協会 競技部長 船木修 (MailAddress : okuni@fsinet.or.jp) までお願いします。

3 開会式

- ・3月22日(土) 午前8時30分よりアリーナにて行います。チーム代表1名は8時20分までにメインアリーナの所定場所に集合してください。
- ・開会式にはチーム1名のみの参加とし、その他の選手は観覧席指定場所にて静かに着席ください。

※正当な理由なく開会式を欠席したチームは、大会出場を認めない場合があります。

4 試合開始

- ・3月22日(土) 開会式終了後、準備ができ次第開始します。
- ・3月23日(日) は、午前8時30分より試合を開始します。

5 試合方法

- ・3月22日(土) 予選リーグ戦 (決勝トーナメント戦1回戦を行う場合があります)
- ・3月23日(日) 決勝トーナメント戦

■予選リーグ戦および決勝トーナメント戦の準々決勝までは、

1・2セット目迄全てサイドアウト制9点先取とし、8対8の場合は2点勝ち越したチームを勝者とします。3セット目はラリーポイント制の15点先取とし、途中のチェンジコートは行いません。

■準決勝より、全てサイドアウト制9点先取とし、8対8の同点時は2点勝ち越したチームを勝者とします。第3セットは5点でチェンジコートを行います。

■予選リーグ戦は、3・4チームによる変則リーグ戦とし、上位2チームが決勝トーナメント戦に出場します。

- 前日および当日受付時に棄権チームが生じた場合は、4チームリーグは残り3チームによるリーグ戦とし、3チームリーグは残り2チームによる1試合のみとします。
- 予選リーグ戦の順位は、勝敗・得失セット差・得失点率の順により決定し、それでも決しない場合は抽選で決定します。また、決勝トーナメント戦（22日に1回戦を行う場合があります）の試合順序を必ず選手自身にて確認してください。

6 審判

- ・今大会は兼任審判制とします。各チームともプログラムのコート別試合進行表を確認の上、審判を行ってください。（変更があった場合は会場掲示板かホームページに掲載します）
- ・前の試合終了後、直ちに次の試合を開始します。
試合の進行がスムーズに行えるよう、審判員、選手の皆様のご協力をお願いします。
- ・予選リーグ戦で棄権等があり試合が成立しない場合でも、必ずチームは当該試合まで待機し主審に確認（整列および勝者コール）を受けてください。
- ・主審、副審は日本ビーチボール協会指定審判服を着用し、ワッペンを中央につけ、審判服の裾は長ズボン（紺、又は黒の無地）に入れてください。線審も着用が望ましい。
また、ハーフパンツ・スウェットパンツの着用は禁止します。半袖審判服を着用の場合には、アンダーシャツの袖は出さないでください。
- ・ホイッスルは、長管・短管をご用意下さい。電子ホイッスルの使用は認めません。
奇数コートは短管、偶数コートは長管を使用します。
- ・トスは予選リーグ・決勝トーナメントともに試合開始の整列時に行う。
- ・サービス順表の記入は、副審及び線審2名の3名が選手の位置を確認の上、同時に記入して下さい。
- ・副審もサービス順表を持ち、アウトオブポジションの確認をします。

7 競技上の注意

- ・競技は日本ビーチボール協会認定の「ビーチボールのルール」に基づいて実施します。
- ・大会本部では、参加選手年齢が参加資格に違反していたことが判明した時点で、当該チームは失格とし、判明した時点以降の試合は棄権とします。なお、全試合終了後に判明した場合には、入賞記録を抹消し改めて順位を決定するものとします。
- ・練習は整列・コートイン後、主審の指示のもと1分間とします。（試合開始前、コート内での練習を禁止します。）
- ・主審の Protokol（集合の合図）後3分を経過しても集合しないチームは、試合を棄権したものとみなします。なお、コートの変更時のみ場内お知らせをします。（原則として場内放送はしません。）
- ・競技中のコートにボールまたは選手が入り、プレーに支障または危険があると審判員が判断した場合は、プレーを中断しノーカウントとします。
- ・隣接のラインのあるコートにボールまたは選手が入った場合は、ボールデッドとします。ただしネットが張っていないものは隣接コートとみなしません。（試合前の整列時の状態で判断するものとし、試合中に撤去があっても変わらないものとします。）
ボールに触れた後に、壁に接触した場合はインプレーとします。但し壁を利用するプレーは反則とします。（例）壁を蹴り反動でコートに戻る。

- ユニフォームはユニフォーム規定により、チームで統一しなければなりません。

※ユニフォーム規定

- ◇ 監督および選手のユニフォームは色とデザインを統一しなければなりません。
 - ◇ 異なるユニフォームを着用した監督および選手の出場は認めません。
 - ◇ ゼッケン番号1は監督、2は主将、他の選手は3～7とします。
前後共に中央に取付け、大きさは前12～14cm、後ろ14～16cmとします。
 - ◇ ビブスは同一の色とデザインとし、下にアンダーウェアを着用するときは、同色無地とします。
 - ◇ 同一の色とデザインのユニフォームであれば、半袖もしくは長袖のいずれも着用を認めます。
 - ◇ 半袖ユニフォームの下に長袖のアンダーウェアを着用するときは同色無地に統一してください。
ユニフォーム規定に違反していたことが判明した時点（両チームの主将及び主審・副審が記録表にサインする前まで）で、当該チームは失格とし、判明した時点以降の試合は棄権とします。
- 選手の着用品に関し、爪は先端の形状や石等の装着により、ボールの破損や接触した選手の怪我の恐れがあると主審が判断した場合は、試合出場を認めないこととします。
整列時に主審は必ず確認をしてください。
 - 応援は必ず観覧席で行い、アリーナ内には当該試合の選手・監督、審判員以外は入場できません。
 - 競技中、審判員や相手チームプレーヤーへの大声、暴言、威嚇挑発行為には、インターフェアの反則を適用します。再三注意しても守れないチームは没収試合とすることもあります。
 - チームプレートは、両日とも試合前に担当審判員に提出してください。
試合終了後に返却してもらい、大会中はチームにて保管してください。

8 オーダー表および選手変更

- オーダー表は、事前にお知らせした書式データにて各チームで印刷し持参ください。
オーダー表は、試合開始時に担当審判員に提出してください。
- 当日の選手変更は、オーダー表を2枚準備し、受付に申告して1枚提出してください。

9 チームプレート

- 各チームで作成して持参ください。白地のA4サイズ（2分の1）厚紙に黒文字で統一してください。
字は出来るだけ大きくわかりやすくし、申込都県市町村名も必ず記載してください。

10 表彰式および閉会式

- 3月23日（日）全試合終了後、メインアリーナにて行います。
試合を終えた入賞チームは、速やかに表彰式および閉会式にお集まりください。

11 傷害保険等

- 大会本部（日本ビーチボール協会）でスポーツイベント保険に加入しますが見舞金レベルであり、参加者各自で保険加入してください。大会当日はケガのみ応急処置をします。なお、大会期間中に負傷された場合は、本部に「負傷者報告書」が置いてありますので、必要事項を正確に記入されたものを後日、日本ビーチボール協会事務局に、登録都県協会を通じて提出してください。
- 参加者による施設内の汚損破損等があった場合は、保険加入はしていないため、原因者において復旧していただきます。

12 注意事項

- 開会式および閉会式中は静かにし、携帯電話での通話は絶対におやめください。
携帯電話はマナーモードにするか電源をお切りください。
- 準備体操は行いませんので、各自十分に行いケガの無いように注意してください。
- 競技中のケガや事故は救護役員による応急処置は行いますが、その後の責任は一切負いません。
- 救護を受ける場合と救急車を必要とする場合は、必ず大会本部を通し、所定の受付簿に記載をしてください。
- 貴重品は参加者各々の責任で管理してください。
- 各会場にゴミ箱は設置しておりませんので弁当箱や空き缶、ペットボトル（施設内売機で購入も含む）等のゴミは、各自でお持ち帰りください。（会場外で購入したのも同様です。）
- 喫煙は必ず指定の場所をお願いします。違反されると今後の会場使用が出来なくなります。
その際も、屋外に出るときと同様に、外履きに必ず履き替えてください。
- カメラのフラッシュ撮影は、競技の妨げになりますので禁止します。
- 撮影機器は、アリーナ内へ設置しないでください。携帯電話の撮影も認めません。
ただし、大会中は報道や主催者側にて試合の妨げとならないように撮影することはあります。
- 会場内外のコンセントは使用禁止です。
- 公共施設をお借りしておりますので使用上の注意を必ずお守りください。